

## 日本科学史学会 2015 年度総会・第 62 回年会プログラム

---

2015 年 5 月 30 日 (土)

- 09 : 00— 受付開始 (学術情報総合センター1 階)  
09 : 40—11 : 40 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)  
11 : 40—12 : 40 昼休み  
12 : 40—15 : 10 一般シンポジウム (B 会場、D 会場)  
15 : 20—17 : 10 記念シンポジウム (B 会場)  
17 : 10—18 : 20 総会 (B 会場)  
18 : 30—20 : 30 懇親会 (10 階「研究者交流室」)

2013 年 5 月 31 日 (日)

- 08 : 40— 受付開始 (学術情報総合センター1 階)  
09 : 20—12 : 00 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)  
12 : 00—13 : 00 昼休み  
13 : 00—14 : 20 一般講演 (A 会場、B 会場、C 会場、D 会場)  
14 : 30—17 : 00 一般シンポジウム (A 会場、B 会場、D 会場)
- 

### 2015 年 5 月 30 日 (土) 一般講演午前の部 9 : 40—11 : 40

<A 会場 : 学術情報総合センター10 階>

(通常枠 : 20 分)

- 09 : 40— A11 Hg の超伝導発見以降約 30 年間の超伝導体探索の研究動向 溝畑 典宏  
10 : 00— A12 Tube Alloys における 1943 年以後の対日英米関係 奥田 謙造  
10 : 20— A13 Z 装置開発計画の経緯—海軍牛尾実験所遺構を中心に (その 2) — 河村 豊  
10 : 40— A14 戦時下日本の防空体制と生活の科学化運動 北林 雅洋  
(長時間枠 : 40 分)  
11 : 00— A15 武谷三男の思想についての研究 八巻 俊憲

<B 会場 : 学術情報総合センター10 階>

(通常枠 : 20 分)

- 09 : 40— B11 江戸時代の医書中の被膜児と胎児付属物の描写 内野 花  
10 : 00— B12 戦時時期日本における脊髄損傷の医療史—脊髄戦傷者の  
治療・療養を中心に 坂井 めぐみ  
10 : 20— B13 日本における体外受精研究黎明期の分野横断型共同研究 由井 秀樹  
10 : 40— B14 日・中医療保険制度の比較 金 月  
(長時間枠 : 40 分)  
11 : 00— B15 現代製薬産業における新薬研究開発競争の背景—1960-80 年代  
アメリカ製薬産業の分析を手がかりに— 山口 祐司

<C 会場 : 学術情報総合センター10 階>

(通常枠：20分)

- 09：40－ C11 第三回汎太平洋学術会議（1926）の再検討 山中 千尋  
10：00－ C12 遠ざかる？近づく？ 科学史とSTS：ある問題提起 木原 英逸  
10：20－ C13 日本の新エネルギーの社会史的研究－水素エネルギーを中  
心として 森田 満希子  
10：40－ C14 中学生が考えた放射線の健康への影響 佐藤 利夫  
(長時間枠：40分)  
11：00－ C15 古典統計力学の発展の歴史的探究：アンサンブル理論を中心に 稲葉 肇

<D会場：学術情報総合センター1階・文化交流室>

(通常枠：20分)

- 09：40－ D11 米国化学会における情報検索法の検討 杉本 舞  
10：00－ D12 パラメトロン・コンピュータの論理設計について 小山 俊士  
10：20－ D13 航空機エンジンのタービブレード開発と精密鑄造技術 山崎 文徳  
10：40－ D14 中国の天然ガス改造車について 李 霄  
11：00－ D15 中国の風力発電政策 張 かんしん  
11：20－ D16 大規模風力発電施設による超・低周波音問題（その1）－地域  
住民の危惧にこたえていない『環境省戦略指定研究S2-11(2010  
～2012年)』報告－ 後藤 美智子

#### 2015年5月30日（土）一般シンポジウム 12：40－15：10

<B会場：学術情報総合センター10階>

- 12：40－ S12 「ラッセル・アインシュタイン宣言」60年：ビキニ事件と冷戦期科学者  
山崎 正勝・小沼 通二・中尾 麻伊香  
栗原 岳史・樋口 敏広・市川 浩  
コメンテーター：高橋 博子・友次 晋介

<D会場：学術情報総合センター1階>

- 12：40－ S13 脱成長時代の日本の科学技術と社会 吉岡 斉・後藤 邦夫・坂口 志朗  
黒田 光太郎・川野 祐二

#### 2015年5月30日（土）記念シンポジウム 15：20－17：10

<B会場：学術情報総合センター10階>

- 15：20－ S11 科学者と経営者の倫理と社会的責任  
中瀬 哲史・中村 征樹・川村 尚也・兵藤 友博

#### 2015年5月31日（日）一般講演午前の部 09：20－12：00

<A会場：学術情報総合センター10階>

(通常枠：20分)

- 09：20－ A21 Tool box 再考：ギリシャ数学の問題解法 斎藤 憲

09:40-	A22	弧背真術乾坤之巻について	真島 秀行
10:00-	A23	Bolzano の数学—Dieudonné 解釈とその意義	伊藤 美香
10:20-	A24	ガリレオ『新科学論議』における比の合成と可換性	北 秀和
10:40-	A25	ガリレオの木星観測	伊藤 和行
11:00-	A26	近世長崎の眼鏡師と望遠鏡	平岡 隆二
11:20-	A27	英国天文学とセント・ヘレナ島との深い関わり	杉本 剛
11:40-	A28	スイスの科学史跡「ロシュ・オ・ノン」—18世紀西欧における科学者ネットワークの視点から—	小林 拓也

<B会場：学術情報総合センター10階>

(通常枠：20分)

09:20-	B21	明治期日本の中国における鉱産資源調査	加藤 茂生
09:40-	B22	地向斜パラダイムの揺らぎとプレートテクトニクス理論受容の努力; 地質学者の内的科学史	千葉 淳一
10:00-	B23	シームレスな地球科学をめざして—島津康男とディシプリンの越境：1966—1983年—	山田 俊弘
10:20-	B24	戦前の日本における紫外線と農業	金 凡性
10:40-	B25	日本の原子力開発と科学者運動	栗原 岳史
11:00-	B26	1950年代の核廃棄物と環境放射能汚染の考え方	高橋 智子
11:20-	B27	仁科芳雄と戦後日本のラジオアイソトープの輸入	伊藤 憲二
11:40-	B28	原子力施設立地場所選定過程にあらわれる矛盾—なぜ危険な場所が選ばれるのか	檜本 喜一

<C会場：学術情報総合センター10階>

(通常枠：20分)

09:20-	C21	久米邦武が『米欧回覧実記』で活用した地理書（その8 帰航編）	福川 知子
09:40-	C22	山川健次郎における物理学と工学教育	夏目 賢一
10:00-	C23	藤澤利喜太郎と日本の統計学	上藤 一郎
10:20-	C24	木村駿吉の第一高等中学校における講義と著作	益田 すみ子
10:40-	C25	物理学者日下部四郎太の防災論	初山 高仁
11:00-	C26	黒田チカと理化学研究所	黒田 光太郎
11:20-	C27	財団法人斎藤報恩会による学術研究助成—低温研究を事例として—	米澤 晋彦
11:40-	C28	アスベストに代わる建材の開発（2）	本庄 孝子

<D会場：学術情報総合センター1階・文化交流室>

(通常枠：20分)

09:20-	D21	「聖俗革命」とウィリアム・ヒューエル	勝屋 信昭
09:40-	D22	1700年代の科学とフリーメーソンの科学者たち	板倉 聖宣
10:00-	D23	教育用ツール研究におけるパラダイム概念に関連する記述	

- の抽出—設計の「世界観」とクーンによるパラダイム概念  
との共通点— 鈴木 羽留香
- 10:20— D24 デジタル・アーカイブに見る「科学者」と"Scientist"  
—なぜ日本では「科学者」は使われなくなったのか— 村松 洋
- 10:40— D25 医学者ブラクサゴラスとヒポクラテスの脳中心主義の伝統  
—ギリシア古典期からヘレニズム期にいたる古代医学史の展開— 今井 正浩
- 11:00— D26 イギリスにおける自然発生説論争 小川 眞里子
- 11:20— D27 メンデルは遺伝学の祖か 松永 俊男
- 11:40— D28 植物学と自然選択説—ステビンズ『植物の変異と進化』を中心に 中尾 暁

**2015年5月31日(日) 一般講演午後の部 13:00—14:20**

<A会場: 学術情報総合センター10階>

(通常枠: 20分)

- 13:00— A29 1930～40年代におけるマルチプレーンカメラの開発 森 亮資
- 13:20— A30 ロバート・ボイル『空気ばね論』(1660)における「実験立会人」 松野 修
- 13:40— A31 日本における虹(主虹・副虹・過剰虹)の名称の成り立ち 西條 敏美

<B会場: 学術情報総合センター10階>

(通常枠: 20分)

- 13:00— B29 SPEEDIを中心とした原子力防災の整備経緯 横田 陽子
- 13:20— B30 仏高速増殖炉Phénix開発史とその解体動向 小島 智恵子
- 13:40— B31 日本における高エネルギー物理学研究者コミュニティの形成  
と大型研究プロジェクト 高岩 義信

<C会場: 学術情報総合センター10階>

- 13:00— C29 戦後の日本における生物学史関連書籍の特徴 溝口 元
- 13:20— C30 書物から見る地学史の歴史 矢島 道子
- 13:40— C31 日本における朝鮮科学史研究の現状と展望 任 正嫻
- 14:00— C32 太田仁吉と科学教育映画: 日本の科学教育における映像  
メディアの学習論的・歴史的検討 吉岡 有文

<D会場: 学術情報総合センター1階・文化交流センター>

- 13:00— D29 時の記念日と「時」展覧会 井上 毅
- 13:20— D30 群馬県における簡易理化学器械開発と普及活動—小学校生徒の簡易  
器械自作について— 赤羽 明
- 13:40— D31 授業筆記教案筆記他の網羅的探索と明治大正期理数教育の解明や  
現代的価値の再構成 小林 昭三・興治 文子
- 14:00— D32 田中式顕微鏡の謎—初の国産顕微鏡— 宗清 禮吉

**5月31日(日) 一般シンポジウム 14:30—17:00**

<A 会場：学術情報総合センター10階>

14：30ー S21 渋川春海没後 300 周年：渋川春海研究の新展開に向けて

中村 士・吉田 忠・嘉数 次人  
城地 茂・川和田 晶子・伊藤 節子

<B 会場：学術情報総合センター10階>

14：30ー S22 戦後日本の大学における物理系の学術研究体制を考える

—名古屋大学・物理学教室の科学・思想・制度・運営—

兵藤 友博・西谷 正・益川 敏英・荒牧 正也・小長谷 大介  
黒田 光太郎（司会）

<D 会場：学術情報総合センター10階>

14：30ー S23 原発事故後の放射線健康影響問題 ～福島県での小児甲状腺

がん多発とチェルノブイリの歴史的教訓～

柿原 泰・吉田 由布子・山内 知也・瀬川 嘉之・藤岡 毅  
コメンテーター：塚原 東吾・瀬戸口 明久